

本資料は、サノフィ(フランス・パリ)が2025年4月30日(現地時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳・要約・編集し、5月8日に配信するものです。本資料の正式言語はフランス語・英語であり、その内容および解釈については両言語が優先します。日本で承認されている主な製品名および一般名についてはカタカナ表記をしています。

本資料は、報道関係者を対象としています。医療現場や一般の方々を対象とした医学的な情報提供や、プロモーションが目的のものではありません。なお、これらの資料は配信時当初の情報が掲載されており、最新の情報が反映されているとは限らないことをご了承ください。

報道関係各位

2025年5月8日

## サノフィとCD&R社がオペラの取引をクローズし コンシューマー・ヘルスケアのグローバルリーダーを設立

**パリ、2025年4月30日** – オペラは本日、コンシューマー・ヘルスケアの独立したグローバルリーダーとなり、サノフィの戦略において重要な一歩を踏み出しました。サノフィは本日、当社のコンシューマー・ヘルスケア事業オペラの50.0%の支配持分をCD&R社(クレイトン・デュビリエ&ライス)に売却したことを発表しました。サノフィはオペラの株式を48.2%を保有しています。Bpifrance(フランス公的投資銀行)はオペラの株式の1.8%を所有し、取締役会の一員に加わります。取引は、以前に開示した条件で完了しました。サノフィは、約100億ユーロの純現金収入を得ています。

これによって、サノフィは純粋なバイオフーマ企業となり、科学の限界を押し広げ、最先端の研究を活用して、画期的な医薬品とワクチンを提供することに戦略的にフォーカスします。

### ポール・ハドソン

サノフィ 最高経営責任者(CEO)

「私たちは、新しい独立した企業としてのオペラの将来に大きな信頼を寄せています。オペラは、優れたチーム力を持ち、深い消費者への理解、国際的な展開によって、長期的な成功が期待されています。オペラは、消費者およびヘルスケアセクターにおける専門知識を有し、人々とコミュニティ、サステナビリティにコミットしており、CD&Rのサポートによって、さらに成長し、発展していきます。本件は、私たちが深く信じている会社のための有望な旅の始まりとなるでしょう」

### Eric Rouzier

CD&amp;R社 パートナー・ヨーロッパヘルスケア ヘッド

「本件は、CD&R社にとってフランスに本社を置く世界的なコンシューマーヘルスケアリーダーであるオペラをサポートするエキサイティングな機会です。オペラは強いブランド力と従業員の高い専門性で傑出した企業です。CD&Rは、コンシューマーヘルスセクターにおける経験を補完し、戦略上のインサイトと長期資本をもたらすことによって、オペラの成長を加速させます。フランスと海外において、オペラの継続的な成長を支援し、従業員と消費者、患者の皆様に対して、より良いサービスを提供することをお約束します」

### Julie Van Ongevalle

オペラ プレジデント兼最高経営責任者(CEO)

「このマイルストーンの達成は、オペラの旅のエキサイティングな瞬間です。業界最大のグローバルプレーヤーの一員となり、世界で5億人以上の消費者の皆様革新をもたらします。オペラの可能性を解放し、価値創造を推進し、チームの優れた人材を活用することで、急速に変化するコンシューマーヘルスケア領域のリーダーになります」

オペラはフランスに本社を置き、11,000人以上の知識と経験、情熱を有する従業員と、13の最先端かつ戦略的な製造拠点、4つのサイエンス&イノベーションセンターを有し、100カ国で事業を展開しています。Allegra、Doliprane、Dulcolaxなどの象徴的なブランドを擁するオペラは、世界中で5億人以上の消費者にサービスを提供し、OTC医薬品(市販薬)およびVMS(ビタミン、ミネラル、サプリメント)市場で世界第3位の事業規模を持ちます。オペラは、高齢化や所得水準の上昇、健康と福祉への意識の高まりなど、世界各地でみられる持続可能な長期的なトレンドを背景に、急成長する業界で事業を展開しています。

### サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約100カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

### 今後の見通しに関する記述

本プレスリリースには、1995年民間有価証券訴訟改革法(改正を含む)でいう「今後の見通しに関する記述」が含まれています。今後の見通しに関する記述とは、歴史的事実を述べるものではない記述です。これらの記述には、計画と予測ならびにそれらの根拠となる前提、将来の財務結果、事象、事業、サービス、製品の開発および可能性に関する計画、事業変革、目標、意向および期待に関する記述、ならびに、将来の実績に関する記述が含まれます。一般的に、今後の見通しに関する記述は、「予想」、「期待」、「見込み」、「予定」、「予測」、「計画」、「可能性」、「見通し」、「指針」などの表現によって識別されます。サノフィの経営陣はそのような今後の見通しに関する記述に反映された予想を妥当と考えますが、投資家は今後の見通しに関する情報と記述がさまざまなリスクと不確実性の影響を受けやすく、それらの多くが予測困難であり、通常サノフィが制御できず、そのために実際の結果と進展が、今後の見通しに関する情報と記述の中で表現された、暗示された、または予測されたものとは実質的に異なる場合があることに注意してください。そのようなリスクと不確実性には、研究開発に固有のもの、市販後を含む今後の臨床データおよび解析、薬剤・機器・生物学的製剤などの製品候補について提出される申請の承認の是非および時期に関するFDAやEMAなどの規制当局の決定、ならびにそのような製品候補の利用可能性や商業的可能性に影響を及ぼすラベリングその他の問題に関する当局の決定に付随する不確実性、製品候補が承認された場合に商業的に成功するという保証の欠如、代替治療薬の将来的な承認および商業的成功、サノフィが外部成長の機会から利益を得る可能性および/または規制当局の承認を得る能力、知的財産に関連するリスクおよび知的財産に関する現在係争中または将来に生じる訴訟、当該の訴訟の最終結果に付随する不確実性、為替レートと実勢金利のトレンド、不安定な経済・市場情勢、コスト削減イニシアチブとその後の変更の影響、世界的危機が当社、顧客、サプライヤー、ベンダーその他のビジネスパートナーに及ぼす影響、これらのうちのいずれかの財務状況、および当社の従業員、そして世界経済全体に及ぼす影響などが含まれます。

これらのリスクと不確実性には、研究開発に固有のもの、市販後調査を含む将来の臨床データおよび分析、FDAやEMAなどの規制当局による医薬品、医療機器、または生物学的製剤の承認の可否および時期に関する決定、ならびにそのような製品候補の入手可能性または商業的可能性に影響を与える可能性のあるラベル表示およびその他の事項に関する決定、承認された場合でも製品候補が商業的に成功しない可能性があるという事実、治療代替品の将来の承認および商業的成功、サノフィが外部成長機会から利益を得る能力、関連取引を完了する能力および/または規制当局の承認を取得する能力、知的財産に関連するリスクおよび関連する係争中または将来の訴訟とその最終的な結果、為替レートおよび実勢金利の動向、不安定な経済および市場状況、コスト抑制イニシアチブおよびその後の変更、世界的な危機が当社、当社の顧客、サプライヤー、ベンダー、およびその他のビジネスパートナーに及ぼす影響、およびいずれかの企業の財務状況が含まれます。彼らだけでなく、当社の従業員、そして世界経済全体に影響を与える可能性があります。上記の取引についてより具体的には、これらのリスクと不確実性には、取引から期待される戦略的利益、相乗効果、または機会が実現されない可能性、または実現までに予想よりも長い時間がかかる可能性、あるいは顧客やサプライヤー、戦略的パートナー、またはサノフィもしくはオペラの主要従業員による提案された取引に対する潜在的な悪影響などが含まれます。そのようなリスクと不確実性には、サノフィの2024年12月31日終了事業年度フォーム20-F年次報告書の「リスク要因」および「今後の見通しに関する記述」項目を含む、サノフィが作成したSECおよびAMFに対する公の届け出の中で議論されているかまたは特定されているものが含まれます。サノフィは、適用法によって義務付けられている場合を除き、今後の見通しに関する情報または記述の更新または見直しを行う義務を負うものではありません。

本プレスリリースで示した商標は全てオペラ・グループの登録商標です。